



# 学校教育におけるICT活用

第5分科会

# 学校教育におけるICT活用

- ICTを活用した10年後の支援教室、支援学校の姿をパネルディスカッションを通して考える

# パネリスト

- 香川大学 准教授 坂井 聡
- 兵庫教育大学 助教 小川修史
- 仙台高等専門学校 教授 竹島久志

# 本日の流れ

- 13:30-13:40 趣旨説明と自己紹介
- 13:40-14:10 坂井氏から
- 14:10-14:40 小川氏から
- 14:40-15:00 休憩(展示紹介)
- 15:00-15:30 竹島氏から
- 15:30-15:50 質疑応答
- 15:50-16:20 テーマに沿ったパネルディスカッション
- 16:10-16:30 まとめ

# ICTを活用した支援の可能性

- 障害者の権利に関する条約／現在批准に向けての作業中／改正障害者基本法が施行
- 改正障害者基本法改正案／障がいは環境の影響を受ける／どう考えればよいのか／できてよかったね／これならできるかも／引き出される力を考えると見えてくる／障がいのある子どもが本当の力を発揮できるように／ICTの活用は

# 初任教師に多くみられる傾向に加え、効率的な研修の在り方について

- 10年後、技術はさらに進み、支援機器やデジタル教材が普及しているかもしれませんが、しかし、同時に使う側（教師や支援者）の専門性も求められることになるかと思えます。そこで、「初任教師の専門性向上」を目的として、「ICTを用いた研修支援」について研究しています。本発表では、現在までに実施してきた実践内容について報告し、初任教師に多くみられる傾向に加え、効率的な研修の在り方について報告します。

# 重度・重複障害児のための 教育活動支援機器／ソフトの開発

- 主に知的障害を併せ持つ重度肢体不自由児のスイッチ活動を支援するための機器やソフトを開発してきました。これまでに開発した「パルス出力付きスイッチラッチ&タイマー」、「スイッチ対応学習型赤外線リモコン」などに紹介します。これらは製作講座を通じて配布しています。現在または今後、どのような支援機器が必要なのか議論できれば幸いです。

# キーワード

- ICTを活用した支援の可能性
- ICTを活用した教員研修
- 今後求められる支援機器



# キーワード

- これからの子どもたちにつけたい力とは
- 教員ができることとICTが担うこと
- 教員の指導力とは
- 未来の学校とは